

令和2年度第2回日向市立地適正化計画策定委員会議事録

1. 日時 : 令和3年2月22日(月) 10:00 ~ 12:00
場所 : 日向商工会議所

2. 出席者

学識経験者

出口近士、桑野斉

行政機関

鮫島裕子、森英彦

その他委員

清水邦彦、三浦雅典、三輪勝広、國延明夫、瀬戸口潤子

事務局

日向市建設部長 古谷政幸

日向市建設部都市政策課 松葉進一、野崎暖生、黒木尚子

3. 議案の内容

これまでの取組

パブリックコメント

日向市立地適正化計画(案)

今後の予定

4. 審議の経過及び結果

経過 : 議事録のとおり

結果 : 議事録のとおり

事務局	<p>1. 開会</p> <p>定刻になりましたので、「令和2年度 第2回 日向市立地適正化計画策定委員会」を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、ご多忙のなか、本日の会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。私は、本日の進行を務めます 日向市都市政策課の土谷でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、コロナ感染予防のため、窓を開けて会議を開催させていただきますので、ご了承下さい。開催にあたり、委員の出席状況について、ご報告させていただきます。本日は、山内委員、岩切委員、鳩山委員、中村委員、飯沼委員からご欠席とのご報告を受けております。</p>
事務局	<p>2. 委員長あいさつ</p> <p>続きまして、委員長より、ごあいさつを頂きたいと存じます。出口委員長、よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>(委員長挨拶)</p> <p>本日は、今まで議論してきた日向市立地適正化計画について、案を取り纏めたことから、不足する部分などを議論したいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>3. 議題</p> <p>それでは、これから会議に入りますが、これからの進行につきましては、設置規程に基づき、出口委員長にお願い致します。</p>
委員長	<p>それでは、議題に入りたいと思います。</p> <p>(1) のこれまでの取組について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>説明(事務局)</p>
委員長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はありませんか。</p>
委員	<p>意見無し</p>
委員長	<p>それでは、続いて(2)のパブリックコメントについて、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>説明(事務局)</p>

委員長	ただいまの説明について、ご意見、ご質問はありませんか。
委員	意見無し
委員長	それでは、続いて（３）日向市立地適正化計画（案）について、事務局より説明をお願いします。
事務局	説明（事務局）
委員長	ただいまの説明について、ご意見、ご質問はありませんか。
委員	保健所はP103 都市機能誘導施設（県の出先機関）に該当しないのか。
事務局	保健所については、都市機能誘導区域（日向市生活・文化交流拠点）外に立地しているため、該当しません。
委員	P76「（４）持続可能な都市構造のシナリオ」の表記については、「都市構造実現へのシナリオ」にしてはどうか。
事務局	検討します。
委員	P42 医療施設については、2施設の追加をお願いしたい。
事務局	修正します。
委員	P103 都市機能誘導施設で、「公民館 公民館図書室」の現在の機能数は0となっているが、該当する機能はないのか。
事務局	所管課には確認しているが、再度確認します。
委員	P137 目標値「津波災害に対する早期避難率」については、目標値100%を明示してはどうか。
事務局	所管課と協議した結果、国土強靱化地域計画で掲げた目標値と整合を図った記載をしたところでは、この目標値については、2025年の見直し時に目標達成状況を鑑みて、その後の目標値を具体的に記載したいと考えています。

委員	<p>策定途中において、国や県への協議が必要なのか。</p> <p>協議において、日向市の特性について、指導などがあったのか。</p> <p>策定後に計画書を国へ提出し、「認可 or 承認」などがなされるのか。</p> <p>人口減少が進行する中で、今後、居住推進区域は縮小していく方向性なのか。</p>
事務局	<p>法的には国や県との協議は原則として必要ではないが、県の区域マスタープランを基とする市の都市計画マスタープランを具現化する立地適正化計画であることから、県と協議を行ったところ。</p> <p>立地適正化計画が法や指針に基づいたものとなっているかの内容確認や、居住推進区域内での国庫補助活用の位置付けについての確認を行っていただくため、国とも協議を行ったところ。また、防災コンパクトモデル都市に選定されたことから、防災指針の作成に際し、協議を行ったところ。</p> <p>国からの指導については、市街化区域の76%が津波浸水するエリアを居住推進区域に含めることに関してご意見をいただいたが、最終的に了承をいただきました。また、人口減少が進展することを踏まえ、5年毎の見直し段階で居住推進区域の見直しを検討する旨を記載するようにアドバイスをいただきました。</p>
県	<p>国は、それぞれの市町の特性に応じた立地適正化計画について、確認するスタンスです。認可 or 承認などはありません。</p> <p>立地適正化計画の目的としては「人口密度の維持」であることから、今後の人口減少を踏まえた居住推進区域の縮小については、5年毎の見直しで検討する必要があると認識しています。</p>
委員	<p>P73 都市構造のイメージ及びP75 まちづくりの方針について、記載内容の整合を図っていただきたい。</p> <p>P75 の各目標について、目標指標が読み取れるような表現としたほうが、市民の理解度も上がり、より良い計画になると思う。</p>
事務局	<p>修正します。</p>
委員長	<p>P94 の図面配置について、ページを増やして図の拡大をお願いしたい。</p>
事務局	<p>修正します。</p>
委員長	<p>今回の議論を踏まえ、事務局が修正した計画書については、委員長が確認することとし、策定委員会として計画内容を承認することで異議はありませんか。</p>

委員	異議なし
委員長	<p>それでは、計画を承認することとします。</p> <p>次に、(4) 今後の予定について、事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>説明（事務局）</p> <p>本委員会を踏まえ、2/25 に都市計画審議会を開催します。特段の意見がなければ計画策定とさせていただきたいと考えています。</p> <p>計画策定後は、4月頃に委員長より市長への答申を行います。</p> <p>また、宅建協同組合や建築士会の担当者に対して、公表日や届出制度の内容についての説明会を行い、その後、計画を公表します。</p> <p>市長答申にあたり、付帯意見を提言することができますので、これまでの審議内容を踏まえた事務局作成の案をお配りします。</p> <p>(配布・読み上げ)</p>
委員長	ただいまの説明について、ご意見はありませんか。
委員	意見なし
委員長	<p>4. その他</p> <p>2年間に及ぶ長い間に貴重なご意見をいただき、計画書の形を成すことができました、感謝を申し上げます。</p> <p>本計画は生き物だと思いますので、関係する方々にはご協力いただきたいと思います。また、次の見直し時にもご意見等いただければ幸いです。</p> <p>ありがとうございました。</p>
事務局	<p>それでは、本日予定していた議題を全て終了しましたので、進行を事務局にお返します。円滑なる議事運営にご協力いただきありがとうございました</p> <p>最後に、建設部長より一言あいさつをさせていただきます。</p> <p>建設部長あいさつ</p> <p>以上をもちまして「令和2年度 第2回日向市立地適正化計画策定委員会」を終了させていただきます。ありがとうございました。</p> <p>5. 閉会</p>

